

都内避難者の皆様への

定期便

2017
10月号
NO.141

都内に避難されている皆様へ、
東京都からのお知らせ等の情報を送ります。

都内の応援団より (P1~2)

都内に避難されている皆様の応援団をご紹介します。今月は医療ネットワーク支援センターです。

現地の応援団より (P5)

東北で働く応援団をご紹介します。今月は、東京都被災地支援福島県事務所の職員からです。

東京しごとセンター (P7~8)

東京都が実施する就労相談などのご案内です。

ふるさとからのお知らせ (P3~4)

ふるさとの今をお知らせします。今月は岩手県からです。

司法書士による面談・電話相談のご案内 (P6)

東京司法書士会が実施する法律相談のご案内です。

「都内避難者相談拠点」のご案内 (P9~10)

東京都が実施する都内に避難されている方向けの総合相談窓口のご案内です。

次号の発送は、11月1日を予定しています。

都内の応援団より

都内に避難されているみなさまの応援団をご紹介します。

今月は医療ネットワーク支援センターです。

■ 県外避難者のための交流イベント『こっちゃん来たらいいべえ』

医療ネットワーク支援センターでは、震災間もない2011年春から、首都圏を中心とした県外避難者への様々な支援活動を行ってきました。

なかでも県外避難者のための交流イベント『こっちゃん来たらいいべえ』はこれまでに44回開催し、毎回100名前後の方が参加されて、同郷の方との情報交換やおしゃべり、歌や工作などの催しを楽しんでいます。また、東京都や福島県、ベテラン教諭と連携して設けている「暮らしと教育の相談コーナー」も、避難者がその時々直面している悩みを交流会の合間に気軽に相談できると大変好評です。

「この会で友人や支援者に会うのが楽しみ」「心の支えになっている」と言う方も多く、生活再建に向けた情報や活力を得ていただく場として今後も続けていきたいと思えます。

7月に開催した『こっちゃん来たらいいべえ』の様子



ボランティアを含む160名が集い開会。その後、交流カフェでのおしゃべりや輪投げ、ハンドケア等を楽しみました。11～12月にも都内で開催予定です



7月は夏祭りをテーマに開催しました



避難者が講師となって折り紙教室を実施

次回の『第45回こっちゃん来たらいいべえ』は、10月15日(日)、千葉県の手賀沼で芋掘り交流イベントを開催します。避難先で知り合ったお友達の参加も歓迎です。是非一緒にご参加下さい。(定員になり次第締切)



相談コーナーも人気で順番待ちになることも

震災の教訓を語る防災教育プロジェクト

昨年より復興庁の「心の復興」事業の一環として、避難者有志の方々と共に首都圏の小学校等を巡り、児童や保護者の方に被災者の体験や避難生活の課題など震災の教訓をお伝えし、防災について考えていただく出張授業を行っています。小学校低学年向けにわかりやすく書いた絵本冊子も配布して、教材として活用していただいています。

今年度は、子供たちが避難時の心構えとして学校で教わる「お・か・し・も」(押さない・駆けない・しゃべらない・戻らない)をテーマに曲を作り、子供が覚えやすい歌詞をのせて、子供たちのゴスペルやダンス映像を加えたDVD教材を配布しています。



東日本大震災から学ぶ「ぼうさいはみんなのおもいやりから」のデジタル絵本、「おかしも」の歌とダンスを収録した教材用DVDを制作

小学校に配付している冊子

また、10月28日(土)・29日(日)には、代々木公園で開催されるフェスティバル「アースガーデン秋」に出展し、避難者の方々と一緒に震災の風化防止を目的としたパネル展示等を行う予定です。お誘い合わせのうえ是非遊びに来てください。(詳細はお気軽にお問合せください。)

福島県からの都内避難者「夜間相談窓口」を開設中

当団体では、福島県から都内に避難されている方を対象とした夜間相談(福島県委託)もお受けしています。お困り事をお伺いして必要な情報をご案内したり、対策を探すお手伝いをします。電話またはメールでご連絡ください。

【夜間相談窓口】 受付時間…平日17:00～20:30

相談専用電話 ☎ 03-6911-0584 ✉ soudan@medical-bank.org



●お問合せ先

特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター (清水・三上・李)
☎ 03-6911-0582 (平日10:00～19:00)

ふるさとからのお知らせ

今月は岩手県からお知らせします。

被災者向け優良賃貸住宅 新たな復興特区が国から認定

7月4日(火)、岩手県が申請していた「被災者向け優良賃貸住宅の特例に係る復興推進計画」が復興庁から認定となり、県単独申請としては6件目となる復興特区が新たに誕生しました。

復興居住区域内で一定の要件を満たす賃貸住宅を建設等した場合に、特別償却又は税額控除のいずれかの課税の特例を受けることが可能になります。対象となる区域が設定されているのは、宮古市、大船渡市、陸前高田市、釜石市、大槌町、山田町、野田村の7市町村18地区。

これにより、沿岸7市町村での民間賃貸住宅の建設が促進され、用途が決まっていない用地の利活用に貢献するとともに、被災者のみならずUIJターンを希望する方などの住宅確保につながり、定住人口拡大にも貢献することが期待されています。

計画の詳しい内容については、県ホームページをご覧ください。か又は復興局復興推進課までご連絡ください。

対象となる範囲

市町村	復興居住区域
宮古市	田老地区、鍬ヶ崎・光岸地地区
大船渡市	大船渡駅周辺地区
陸前高田市	高田地区、今泉地区
釜石市	片岸地区、鵜住居地区、嬉石松原地区、平田地区、東部地区
大槌町	町方地区、赤浜地区、安渡地区、吉里吉里地区
山田町	山田地区、織笠地区、大沢地区
野田村	城内地区

●お問合せ先

復興局復興推進課 ☎ 019-629-6945

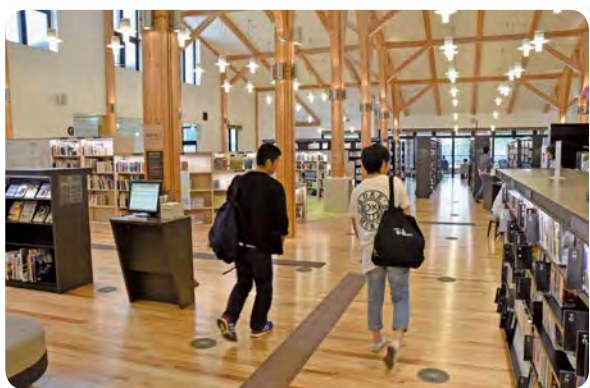
待望の市立図書館オープン（陸前高田市）

7月20日（木）、東日本大震災津波で全壊した陸前高田市立図書館がかさ上げした中心市街地に再建され、開館しました。

大型商業施設「アバッセたかた」に併設した新しい図書館は、木造平屋建てで延べ床面積約900平方メートル。建物は、柱に県産のカラマツ、床には気仙杉をふんだんに使用され、ウッドデッキの読書テラスが設けられるなど、木のぬくもりが感じられる開放感あふれる造りになっています。

館内には、約6万5千冊の本や約4,500点のDVD・CDのほか、約100種類の雑誌が揃えられ、授乳室や親子トイレを設置した児童コーナーや中高生などが勉強できる学習スペースなどが設けられ、多くの市民が利用できるように工夫されています。

同施設の開館は、市街地再生の核となる大型商業施設「アバッセたかた」とともに、市民の憩いの場として、にぎわいが創出されることに期待が寄せられます。



広々とした館内



屋外で読書が楽しめる「読書テラス」

三陸沿岸で7年ぶりの海開き（山田町・大船渡市）

7月22日（土）、東日本大震災津波で被災した山田町の浦の浜海水浴場と大船渡市の越喜来（おきらい）浪板海水浴場が再開し、7年ぶりに海開きが行われました。

浦の浜海水浴場（山田町）

津波で砂浜の3分の2が流失。国の復興交付金を利用して県内外から約2万7,000トンの砂を運び入れて再生し、県内初の人工再生砂浜として復活。津波で全壊した管理棟も整備され、男女各8室のシャワールームが設けられました。



越喜来浪板海水浴場（大船渡市）

震災後、大船渡市が3カ所の海水浴場の開設を目指す中、復旧・復興関連工事が完了した越喜来浪板海岸では、砂浜や海中の安全性の確認ができたことから、同市で初めての海開きとなりました。

今シーズンはあいにくの天候になりましたが、今後も夏のレジャーの拠点として三陸の魅力を発信します。



現地の応援団より

東北で働く応援団をご紹介します。

今月は東京都被災地支援福島県事務所の職員からです。

私が配属されている東京都被災地支援福島県事務所は、震災直後から福島市に設置され、東京都の現地窓口として福島県の被災状況、復興への課題、物的・人的支援ニーズ等を把握し、効果的な支援に向けた調整業務を行っています。

この春、東京電力福島第一原発事故の避難指示が、川俣町・富岡町・浪江町・飯館村で解除され、浜通りの市町村では、復興に向けて様々な動きがありました。

楢葉町では、いわき市の仮設校舎で授業を行ってきた楢葉南、楢葉北の2つの小学校と楢葉中学校が楢葉町内で再開しました。

広野町では、JR広野駅東側を復興ゾーンとして再編整備を行い、移転した馬場医院が5月から診療を開始しました（写真右）。

いわき市では、薄磯海水浴場が7年ぶりに海開きをしました。

富岡町では、富岡町・周辺地域の生活・交流の拠点として整備された「さくらモールとみおか」が全館開業し（写真左）、また、二次救急医療を担う病院として、平成30年4月開院を目指し「県立ふたば医療センター（仮称）」の建設工事が、富岡町王塚地区において着々と進んでいます。

今年度も福島県には、東京都から派遣された職員が、復興住宅の建設、防災堤防・橋梁工事、農産物の流通、再生可能エネルギー等の産業事業など多岐にわたり復興事業に従事しています。福島県事務所は、その派遣職員の生活環境・職場環境等を整え、支援活動を下支えする役割も持っており、引き続き、現地常駐拠点であることを活かし、福島県の復興支援に少しでもお役に立てるよう頑張っていきたいと思っております。



「さくらモールとみおか」
平成29年7月6日撮影



広野駅東側開発状況（馬場医院周辺）
平成29年4月13日撮影

東京都被災地支援福島県事務所 大隅 一暢



東京司法書士会では都内で避難生活を送られている被災者や避難者の方へ支援活動を行っております。みなさまへ寄り添い、少しでもお力になれますよう、情報提供や法律相談等の支援を続けてまいります。10月号では、自筆証書遺言についてのマメ知識をご紹介します。

法律マメ知識: 自筆証書遺言について

長男に家業を継いで貰いたい。自分の面倒を見てくれた長女に財産を多く与えたい。…など「自分が元気なうちに遺言を作成して安心したい」という相談がときどきあります。でも、遺言は法律で定められた厳格な方式によらなければ効力が生じないので要注意。今回は、証人も不要で手軽にできるけれども注意すべき点も多い自筆証書遺言を取り上げました。

- 1 遺言書の全文、日付、氏名を自書しなければなりません。
 - ・ワープロで作成した遺言書は自筆証書遺言としては認められません。
 - ・具体的な日を特定しなければならず、「平成 29 年 10 月吉日」などと書いてはダメです。
 - ・押印は実印でする必要はありませんが、必ずしなければなりません。判例には指印でもよいとすることがあります。
- 2 訂正(加入、削除)は、その箇所を指示してこれを変更した旨を付記し、特に付記したところに署名した上、その変更の箇所に押印しなければ、訂正の効力は生じません。
 - ・訂正が方式によらない場合、その訂正は無効となります。例えば、訂正箇所に署名をしても押印がなければ方式違反です。
- 3 夫婦等で共同でした遺言は無効です。
- 4 遺言者が亡くなった後、家庭裁判所の検認手続きを受けなければなりません。
 - など、注意点が多く、リスクの高いのが自筆証書遺言です。やっぱり公証役場で遺言を作成するほうが安心ですね。

面談による相談 (予約制)

- 東京司法書士会総合相談センター (四谷・月～金 午後 5 時～8 時 火・土 午後 1 時～4 時)
 - ご予約電話番号: 03-3353-9205
 - 予約受付時間: 平日午前 9 時～12 時、午後 1 時～5 時
 - 場所: 東京都新宿区四谷本塩町 4-37 (JR・東京メトロ 四ツ谷駅 徒歩約 4 分)
- 三多摩総合相談センター (立川・水曜 午後 5 時～8 時 木・土曜 午後 1 時～4 時)
 - ご予約電話番号: 042-548-3933
 - 予約受付時間: 平日午前 10 時～午後 4 時
 - 場所: 東京都立川市曙町 2-34-13 オリンピック第 3 ビル 202-A
(JR 立川駅 北口 徒歩 6 分、多摩都市モノレール 立川北駅 徒歩 5 分)

電話による相談

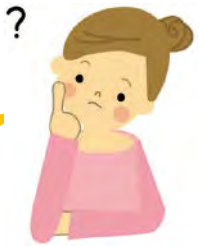
- 電話番号: 03-3353-2700
- 相談時間: 平日 午前 10 時～午後 3 時 45 分
- ※通話料はご相談者様の自己負担となります。



東京都内で就業希望の皆様へ 私たちがその就職、お手伝いします！

全て無料で
ご利用
できます

東京しごとセンターってどんなところ？

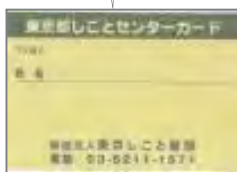
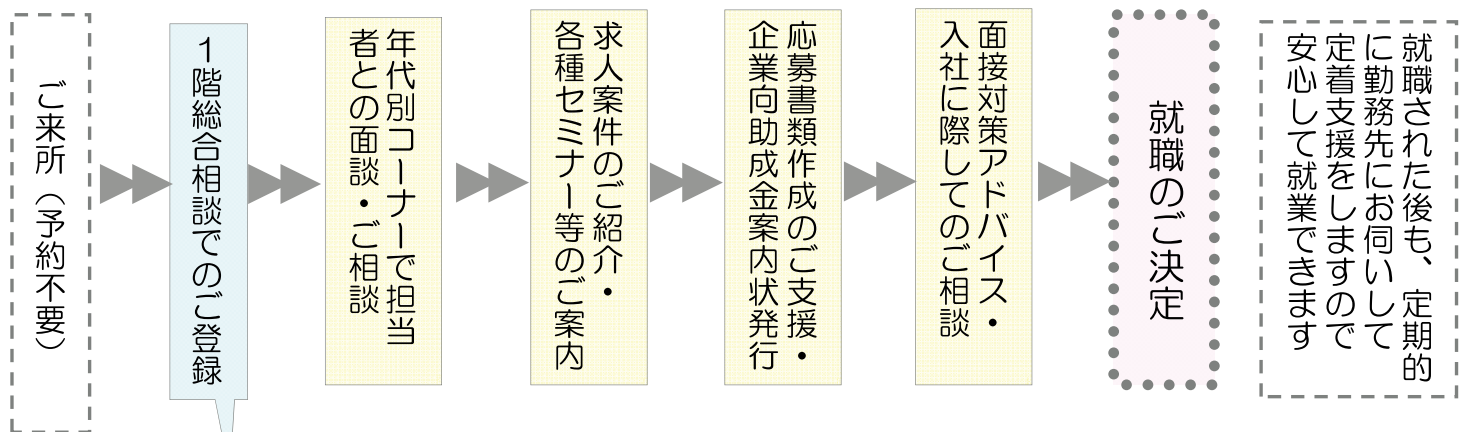


A

東京都が設置した、**くしごとに関するワンストップサービスセンター**です。

キャリアカウンセリングや職業紹介、求職活動支援セミナーなど、様々な就職支援サービスを実施しています。緊急就職支援事業とは、東日本大震災で被災された方向けのサービスで、**採用企業への助成金制度や職場定着支援制度などでご就業をサポートします！**

初回ご登録/相談から就職決定までの流れ



予約不要です。
お気軽にお越しください！



＊ ＊東京都緊急就職支援事業採用助成金制度について＊ ＊

東京都及び（公財）東京しごと財団では、東日本大震災により被災された方で都内での就業を希望される方を対象に「東京都緊急就職支援事業」を実施しています。
事業対象の方（事前に事業にご登録する必要があります）を正社員又は6ヶ月以上の有期雇用として採用するとともに、就職後支援（職場定着支援）を6ヶ月受入れ、継続雇用している企業等に助成金を交付します。（支給要件あり）

就職が決定された皆様からのメッセージ

様々な年代の方たちが就職され、新たな出発をされています。



福島県にて震災にあいました。
就活での費用、ハローワーク等への交通費、履歴書を送る郵便代等もかさみ、生活の為に生きる為にしているのに、時間とお金が無くなっていきました。だんだん、就活そのものも見えなくなり、出来なくなっていました。自力では無理なこともあります。頼ることも必要とされる時があります。東京しごとセンターのジョブコーディネーターは定期的に面談をして、じっくりと人となりを分析してくれます。就職希望会社への橋渡しにもなってくれました。 50代 男性

【お問合せ先】

東京都が設置した雇用と就業を支援する施設です。

東京しごとセンター 緊急就職支援事業担当

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-10-3

TEL:03-5211-3312 月～金曜日 9:00～17:00

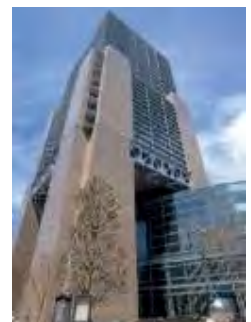
利用料無料

予約不要

閉館2時間前までのご来所をお勧めします



飯田橋駅から
JR中央・総武線「東口」より徒歩7分
都営大江戸線・東京メトロ有楽町線・南北線「A2出口」より徒歩7分
東京メトロ東西線「A5出口」より徒歩3分
水道橋駅から
JR中央・総武線「西口」より徒歩5分
九段下駅から
東京メトロ東西線「7番出口」より徒歩8分
東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄新宿線「3番出口」より徒歩10分



東京しごとセンター

相談無料
秘密厳守

避難生活の悩み、 一人で抱えていませんか？

わたしたちに、お気軽にご相談ください。
あなたの悩みに親身に寄り添い、解決に向けお手伝いをいたします。

何を相談できるの？

- 親の介護や子育てにともなう心配
- 今後の東京での生活の悩み
- 使える優遇制度を知りたい
- ふるさとの相談窓口を知りたい
- 同郷の避難者と話したい など

どんな人と話せるの？

- 社会福祉士の資格を持った、相談経験豊富な相談員が丁寧にお話をうかがいます。
- どなたでも安心してご相談ください。

《都内避難者相談拠点》ご相談は、こちらの番号（フリーダイヤル）まで

 **0120-978-885**

対 象 東日本大震災により都内に避難された、すべての方

受付時間 平日 9:30～17:00

上記相談は、東京都の委託を受けて、
東京都社会福祉協議会が実施しています。

福島県 から都内に避難された方には夜間相談
窓口(福島県委託)もあります

《NPO医療ネットワーク支援センター》

受付時間：平日17:00～20:30

メー ル：soudan@medical-bank.org

☎ **03-6911-0584**

都内避難者相談拠点への交通アクセス

相談にお越しの際は、あらかじめご連絡ください。

【JR飯田橋駅から】

飯田橋駅西口を出たら右に曲がり、
最初の十字路を右に曲がり、右側前方のビルです。
低層用エレベーターで5階までお越し下さい。

【地下鉄飯田橋駅から

(有楽町線・東西線・南北線・大江戸線)】

「B2b」出口よりセントラルプラザの
1階に直結しています。

●所在地のご案内●



〒162-8953 東京都新宿区神楽河岸1-1
飯田橋セントラルプラザ5階

避難元県の電話相談窓口

避難元県の復興状況や県で実施している支援に関する情報について、故郷に即したより詳しい話を聞きたい場合は、以下の電話相談窓口へご連絡ください。

岩手県に関するお問い合わせ

いわて内陸避難者支援センター

☎ **019-601-7640**

月曜日～土曜日（祝日・年末年始を除く）9時～17時

宮城県に関するお問い合わせ

宮城県東京事務所

☎ **03-5212-9045（代表）**

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）9時15分～17時30分

福島県に関するお問い合わせ

被災者のくらし再建相談ダイヤル

☎ **0120-303-059**

月曜日～金曜日（祝日・年末年始を除く）9時～17時

ご相談窓口一覧

分類	問い合わせ内容	担当部署	連絡先	受付時間
総合	都内での避難生活全般に関する相談窓口	都内避難者相談拠点	0120-978-885	平日9時30分～17時
住宅	都営住宅の募集に関すること	J K K 東京＜東京都住宅供給公社＞都営住宅募集センター	03-3498-8894	平日9時～12時、13時～18時 (土日祝日を除く)
就学	公立小・中学校に関すること	教育庁地域教育支援部義務教育課	03-5320-6752	平日9時～17時
	転入学に関するお問い合わせ (都立高等学校)	教育庁都立学校教育部高等学校教育課	03-5320-7854	平日9時～17時
	転入学に関するお問い合わせ (都立特別支援学校)	東京都特別支援教育推進室	03-5228-3433	平日9時～17時
	転入学に関するお問い合わせ (都立産業技術高等専門学校)	高専品川キャンパス管理課教務学生係	03-3471-6331	平日9時～17時
	私立学校の被災者支援助成金について のお問い合わせ (幼稚園、小学校、中学校、高等学校等)	生活文化局私学部私学振興課	03-5320-7708	平日9時～17時
子育て・家庭	子供自身や子育て家庭からの あらゆる相談	滞在先の地域の子供家庭支援センター	滞在先の区市町村の暮らしの便利帳を参照(注1)	
	ひとり親家庭のさまざまな相談	東京都ひとり親家庭支援センター	03-5261-8687	9時～16時30分 (年末年始を除く)
	保育施設に関するお問い合わせ	区市町村の保育担当	滞在先の区市町村の暮らしの便利帳を参照(注1)	
子ども	教育相談センター電話相談	東京都教育相談センター	03-3360-8008	平日 9時～21時 (閉庁日、年末年始を除く) 土日祝9時～17時
	いじめに関するご相談	東京都いじめ相談ホットライン	0120-53-8288	24時間365日
女性	緊急の保護や自立のために 支援が必要な女性の相談	東京都女性相談センター	03-5261-3110	平日9時～20時 (年末年始を除く)
		東京都女性相談センター多摩支所	042-522-4232	平日9時～16時 (年末年始を除く)
	暴力の防止と被害者支援および 女性の抱える悩みや 問題についての相談窓口	東京ウィメンズプラザ	03-5467-2455	9時～21時 (年末年始を除く)
		女性のための電話相談・ふくしま	0120-207-440	月～金10時～17時 (祝日を除く)
若者	若者を対象とした相談窓口	東京都若者総合相談センター「若ナビα」	03-3267-0808	月～土11時～20時 (年末年始を除く)
	ひきこもりで悩んでいる若者や 家族等の相談窓口	東京都ひきこもりサポートネット	03-5978-2043	月～金10時～17時 (年末年始・祝日を除く)
	ネットや携帯電話に関する 各種トラブルについて相談できる窓口	東京都子どもネット・ケータイヘルプデスク「こたエール」	0570-783-184 03-5844-6847	平日9時～18時 土曜9時～17時 (年末年始・祝日を除く)
高齢者	介護保険サービス等、高齢者や その家族等の総合的な相談・支援	滞在先の地域の地域包括支援センター	滞在先の区市町村の暮らしの便利帳を参照(注1)	
障害者	障害福祉サービス等、障害者や その家族等の総合的な相談・支援	区市町村の障害者福祉担当	滞在先の区市町村の暮らしの便利帳を参照(注1)	
税	被災者に対する都税の 取扱いに関するお問い合わせ	主税局総務部総務課相談広報係	03-5388-2924	平日8時30分～17時
生活資金	生活福祉資金貸付	東京都社会福祉協議会	03-3268-7173	

分類	問い合わせ内容	担当部署	連絡先	受付時間
雇用	就職相談	東京しごとセンター	03-5211-3312	月～金曜日9時～17時 (年末年始・祝日を除く)
	福島での就職や移住・定住・二地域居住を考えている方の相談	福が満開、福しま暮らし情報センター	03-6551-2989	火～日10時～18時 (月、祝日及びお盆、年末年始を除く。日曜はセミナー開催日のみオープン)
	福島に戻って就職を希望されている方の相談	ハローワーク品川 福島就職支援コーナー	03-5419-8609 (部門コード43#)	平日8時30分～17時15分 (土日祝、年末年始は休み)
	雇用保険の失業給付等のお問い合わせ	住所を管轄するハローワーク		
医療・健康	滞在先の近くにある医療機関・休日に診療してくれる医療機関に関するお問い合わせ	医療機関案内サービスひまわり	03-5272-0303	
	放射線に関するお問い合わせ窓口	原子力規制庁	0120-988-359	平日8時半～18時15分 土日祝日8時半～12時
	放射能による健康不安等に関するお問い合わせ	滞在先の地域の保健所	滞在先の区市町村の暮らしの便利帳を参照(注1)	
	福島県「県民健康調査」に関するお問い合わせ	福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター	024-549-5130	9時～17時 (土日祝日を除く)
	臨床心理士による "こころの電話相談"	ほっとラインしゃくなげ東京	03-3813-9017	木曜日10～15時 (年末年始・祝日を除く)
	被災者相談ダイヤル「ふくここライン」	ふくしま心のケアセンター	024-925-8322	平日9時～12時、 13時～17時
その他	一時立ち入りの受付等のお問い合わせ	一時立ち入り受付コールセンター	0120-220-788	平日8時～20時 土日祝日8時～17時
	行政書士による賠償請求に関する情報提供、弁護士相談(電話・対面)の予約	原子力損害賠償・廃炉等支援機構	0120-013-814	月～土10～17時 (年末年始を除く)
	原子力損害賠償等に関する相談	福島県原子力損害賠償等に関する相談窓口	024-521-8216	8時30分～17時15分 (土日祝日を除く) ※毎週水曜の13時～17時は、 弁護士による法律相談を実施
	原子力損害の賠償手続きに関する相談	東京電力 福島原子力補償相談室	0120-926-404	平日9時～19時 土日・祝日9時～17時
	原子力損害賠償紛争に関する相談	原子力損害賠償紛争解決センター	0120-377-155	平日10時～17時 (年末年始を除く)
	無料法律相談	司法書士ホットライン	03-3353-2700	月～金10時～15時45分
			042-540-0663	水・木17時～19時45分
	都営交通一日乗車券に関するお問い合わせ(高齢者、障害者対応)	都営交通お客様センター	03-3816-5700	9時～20時(年中無休)
	水道・下水道料金の減免に関するお問い合わせ	(23区内) 水道局お客さまセンター	03-5326-1101	8時30分～20時 (日曜・祝日を除く)
		(多摩地区) 水道局多摩お客さまセンター	0570-091-101 (ナビダイヤル) 042-548-5110 (ナビダイヤルをご利用できない場合)	
運転免許証再交付手数料の免除に関するお問い合わせ	府中運転免許試験場 鯉洲運転免許試験場 江東運転免許試験場	042-362-3591 03-3474-1374 03-3699-1151	平日8時30分～17時15分 (再交付の受付は、16時まで)	
各種手数料(運転免許証再交付手数料を除く。)の免除に関するお問い合わせ ※免除対象手数料については、警視庁ホームページの「東日本大震災に関する情報」を参照	最寄りの警察署			

(注1) 暮らし便利帳は、「暮らしのガイド」やその他の名前でも呼ばれることもありますが、各区市町村が、住民向けに自治体の施設や手続などを案内している冊子です。分からない場合は、当該地域の区市町村にお問い合わせ願います。



全国避難者情報システムへの登録はお済みですか

避難された方で、避難先の市区町村や避難元の市町村の窓口へ、避難していることをまだご連絡されていない方は、避難先住所などを忘れずにご連絡ください。ご連絡をいただくことで、避難元の市町村から様々なお知らせをお届けできるようになります。

なお、避難先を変えられた方や、避難を終了された方も、同様に避難先・避難元の両市区町村へご連絡ください。

区市町村名	受付窓口	電話番号
千代田区	東日本大震災被災者総合相談窓口	03-3264-2111 (内線3950)
中央区	①区民生活課 総合窓口係 (区役所) ②日本橋特別出張所 区民係 ③月島特別出張所 区民係	①03-3546-5322 (直通) ②03-3666-4253 (直通) ③03-3531-1153 (直通)
港区	①芝地区総合支所区民課 ②麻布地区総合支所区民課 ③赤坂地区総合支所区民課 ④高輪地区総合支所区民課 ⑤芝浦港南地区総合支所区民課	①03-3578-3111 ②03-3583-4151 ③03-5413-7011 ④03-5421-7611 ⑤03-3456-4151
新宿区	地域文化部戸籍住民課住民記録係	03-5273-3506
文京区	区民部区民課	03-5803-1170
台東区	総務部危機・災害対策課	03-5246-1092
墨田区	都市計画部危機管理担当安全支援課	03-5608-6199
江東区	総務部危機管理課被災者支援担当	03-3647-8638
品川区	総務部危機管理室危機管理担当	03-5742-6625
目黒区	戸籍住民課住民記録係	03-5722-9350
大田区	区長政策室区民の声課	03-5744-1135
世田谷区	危機管理室災害対策課	03-5432-2266
渋谷区	危機管理対策部防災計画課	03-3498-9409
中野区	区民サービス管理部区民サービス分野区民相談担当	03-3228-8802
杉並区	区民生活部区民課管理係	03-3312-2111
豊島区	区民部総合窓口課	03-4566-2331
北区	危機管理室危機管理課	03-3908-1121
荒川区	戸籍住民記録課	03-3802-3111 (内線2353)
板橋区	区民文化部戸籍住民課	03-3579-2201
練馬区	危機管理室危機管理課庶務係	03-5984-2762
足立区	①戸籍住民課窓口サービス係 (区役所) ②伊興区民事務所 ③梅田区民事務所 ④興本区民事務所 ⑤江南区民事務所 ⑥江北区民事務所 ⑦佐野区民事務所 ⑧鹿浜区民事務所 ⑨新田区民事務所 ⑩千住区民事務所 ⑪竹の塚区民事務所 ⑫舎人区民事務所 ⑬中川区民事務所 ⑭西新井区民事務所 ⑮花畑区民事務所 ⑯東綾瀬区民事務所 ⑰保塚区民事務所	①03-3880-5867 ②03-3899-1048 ③03-3880-5381 ④03-3889-0457 ⑤03-3912-9351 ⑥03-3890-4201 ⑦03-3628-3271 ⑧03-3853-2301 ⑨03-3919-7126 ⑩03-3882-1133 ⑪03-3883-1400 ⑫03-3899-4014 ⑬03-3605-8471 ⑭03-3890-4331 ⑮03-3884-4451 ⑯03-3620-1951 ⑰03-3858-9870
葛飾区	地域振興部防災課災害対策係	03-5654-8223
江戸川区	生活振興部地域振興課コミュニティ係	03-5662-0515

区市町村名	受付窓口	電話番号
八王子市	生活安全部防災課	042-620-7207
立川市	市民生活部市民課	042-528-4311
武蔵野市	市民部市民課	0422-60-1839
三鷹市	総務部相談・情報課	0422-44-6600
青梅市	健康福祉部生活福祉課	0428-22-1111 (内線2197)
府中市	政策総務部広報課 (市民相談室)	042-366-1711
昭島市	企画部企画政策室企画調整担当	042-544-5111 (内線2376)
調布市	市民部市民課	042-481-7041
町田市	市民部市民課総務係	042-724-4225
小金井市	総務部地域安全課防災消防係	042-387-9807
小平市	市民部市民課	042-346-9804
日野市	総務部防災安全課安全安心係	042-585-1100
東村山市	環境安全部防災安全課	042-393-5111 (内2433)
国分寺市	福祉保健部地域福祉課	042-325-0111 (内線566)
国立市	行政管理部防災安全課	042-576-2111 (内線145~147)
福生市	総務部安全安心まちづくり課防災係	042-551-1638 (直通) 042-551-1511 (内線2322)
狛江市	総務部安心安全課	03-3430-1190
東大和市	総務部防災安全課	042-563-2111 (内線1352)
清瀬市	総務部防災防犯課	042-497-1847
東久留米市	環境安全部防災防犯課	042-470-7769
武蔵村山市	健康福祉部地域福祉課	042-565-1111 (内線153)
多摩市	総務部防災安全課	042-338-6802
稲城市	市民部市民課	042-378-2111
羽村市	市民生活部防災安全課防災係	042-555-1111 (内線207)
あきる野市	企画政策部企画政策課	042-558-1111
西東京市	市民部市民課受付係	042-460-9820
瑞穂町	住民部地域課安全係	042-557-7610
日の出町	町民課窓口サービス係	042-597-0511 (内線282)
檜原村	総務課総務係	042-598-1011
奥多摩町	企画財政課	0428-83-2360
大島町	防災対策室防災係	04992-2-0035
利島村	総務課	04992-9-0011
新島村	総務課行政係	04992-5-0240
神津島村	総務課行政係防災担当	04992-8-0011
三宅村	総務課防災危機管理係	04994-5-0935
御蔵島村	総務課総務係	04994-8-2121
八丈町	総務課庶務係	04996-2-1121
青ヶ島村	総務課	04996-9-0111
小笠原村	総務課総務係	04998-2-3111

被災地支援に関するイベント情報、避難されている皆様への
情報提供などについて、ツイートしています。



○復興支援対策部のアカウント
@tocho_fukko
https://twitter.com/tocho_fukko

各種支援情報につきましては、
インターネットでもご覧になれます。

(“都内に避難されている皆様へ”と検索すると、ご覧いただけます。)



ホームページ

<http://www.soumu.metro.tokyo.jp/17hisaichi/hp/tonaihinansha.html>

※都庁第一本庁舎3階にある「都内避難者情報コーナー」でも、地元紙の閲覧や各種支援情報の提供を行っていますのであわせてご利用ください。
(開設時間平日9時～18時)



～都内避難者支援課からのお願い～

定期便に関するお問い合わせは以下の窓口までご連絡ください。

■「定期便の送付先変更や送付停止」について

⇒都内避難者相談拠点

0120-978-885 (フリーダイヤル)

受付時間 平日9:30～17:00

■「定期便の内容」について

⇒東京都 総務局 復興支援対策部 都内避難者支援課

03-5388-2384 (直通)

受付時間 平日9:00～17:00

発送元

東京都 総務局 復興支援対策部 都内避難者支援課